

給食だより



江戸川区立葛西中学校
2月号

2月4日は立春で、暦の上では春を迎えますが、まだまだ寒い日が続いています。インフルエンザやノロウイルスが流行する時季でもあるので、給食室でもより一層、体調管理や衛生管理を徹底しています。皆さんもうがい・手洗いを心がけ、体調を崩さないようにしましょう。

「手洗いは」食中毒や風邪予防の基本

目にはみえないけど、私たちの周りには、たくさんの細菌やウイルスがいます。これらが体の中に入り込み、風邪や食中毒をはじめ、様々な病気を引き起こします。今の季節、水が冷たいので、手洗いがおっくうになりがちですが、一人一人が手洗いをきちんとすることが感染症の予防の基本となります。



効果的な「洗うタイミング」は、外出先からの帰宅時です。また、食事の前やトイレの後などには、必ず手を洗うことを習慣づけましょう。

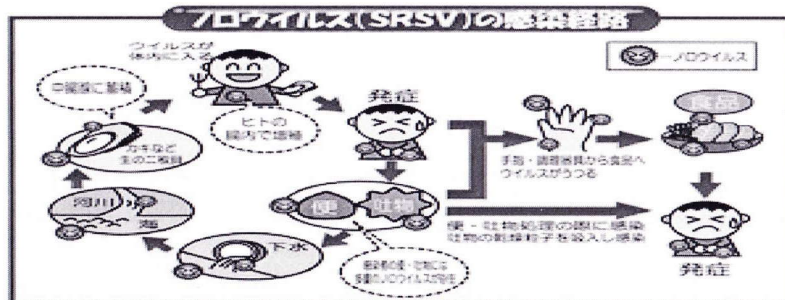
手洗いの時に水だけでさっと済ませている人がいるかもしれませんが、石鹸を使った方が手に付いている菌を減少させる効果があります。



注意

冬場に多い食中毒の原因「ノロウイルス」

ノロウイルスによる感染症が冬に多く発生しています。このウイルスは感染力が強く、ウイルスの数がごく少量でも感染して発症してしまいますので、十分な予防対策が必要です。



(主な症状)

- ・ 吐き気、嘔吐、発熱
腹痛、下痢など

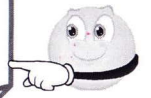
(感染経路)

- ・ 食品から人へ (食中毒)
- ・ 人から人へ (二次感染)

今月の給食目標



食事にふさわしい環境を考えよう



2月3日は、「節分」の日

節分は、「季節の分かれ目」という意味で本来は、立春・立夏・立秋・立冬の前日のことをいうため、年に4回あります。

しかし、今は立春の前日、2月3日だけをさすようになっています。これは、昔は立春が1年の始まりで、正月と同じくらい大事な日であり、立春前の節分は年の分かれ目も兼ねた特別な日とされたからです。



節分の風習



豆まき

新春に向け、悪いことをひき起こす邪気=「鬼」を追ひ払うために、魔を滅する力を持つとされた豆(魔滅)をまきます。

やいかがし

鬼はいわしの臭いとひいらぎのとげが苦手とされているので、ひいらぎに焼いたいわしの頭を刺したものを玄関先につけておきます。



「朝礼(給食委員会)発表」

1月16日(月)の全校朝礼で「学校給食週間」にちなんだ発表をしました。内容は、「学校給食の歴史」と「調理師さんの紹介」です。



- ・ 多くの先生方から、お褒めの言葉をいただきました。生徒と調理師さんのコラボ、いい思い出になりました。

